

大垣市第2次農業ビジョン(案)について

1 趣 旨

本市の農業・農村の持続的な発展と安全で良質な食を安定的に供給できる農業を目指すために、平成24年に策定（平成29年に改定）した農業ビジョンが令和3年度に計画期間が満了することに伴い、新たに10年後（令和13年）の本市の農業の姿を描き、今後の農業の目指す方向性を示すとともに、施策の充実や強化を図るため、大垣市第2次農業ビジョンを策定するもの。

2 計画期間

令和4年度～令和8年度 5年間

3 基本理念

大垣の風土を活かし、市民に親しまれ、未来につながる農業へチャレンジ

4 第2次農業ビジョンの内容

第1章 第2次農業ビジョンの概要

第2章 前計画の実施状況及び評価

第3章 農業・農村の現状

第4章 農業の目指すべき方向

第5章 基本方針を実現するための施策

第6章 第2次農業ビジョンの実現に向けて

5 施策の体系

基本方針	基本施策	単位施策
1 大垣の農業を支える人の確保・育成	(1) 中心的な担い手の確保・育成	① 認定農業者・新規就農者等の確保・育成 ② 経営継承・雇用就農等の推進
	(2) 多様な人材、企業等の農業参入・参画促進	① 定年帰農者・企業等の農業参入 ② 女性・障がい者等の農業への参画
2 大垣の風土を活かした農業生産の振興	(1) 主要農産物の生産振興	① 需要に応じた計画的な米づくりの推進 ② 水田フル活用による収益力の強化 ③ 品目別農畜産物の生産振興
	(2) 環境に配慮した農業の推進	① 環境保全型農業の推進 ② G A P 制度の推進 ③ 資源循環農業の推進
	(3) スマート農業の推進	① 少ない人材での経営規模拡大の推進 ② 誰もが取り組みやすい農業の推進 ③ 単収の向上や高品質生産等の推進
3 大垣の特性に応じた生産基盤づくり	(1) 優良農地の確保	① 担い手への農地集積・集約の推進 ② 農業生産基盤及び農業用施設の改良・整備
	(2) 農地の保全・有効活用	① 病虫害・鳥獣害対策の推進 ② 農地保全活動の推進 ③ 耕作放棄地の解消・利活用
4 市民に親しまれる農業・地産地消の推進	(1) 地元農産物の活用促進・高付加価値化	① 学校給食等における地元農産物の利用 ② 地元農産物を利用した加工品の開発 ③ 地元農産物・6次産業化商品の販売促進
	(2) 生産者と消費者との交流の促進	① 地元農産物に関する情報発信 ② 農業にふれあう機会の充実

6 目標指標

① 基本方針 1 大垣の農業を支える人の確保・育成

項目	指標	基準値 (R2)	目標値 (R8)
中心的な担い手の確保・育成	認定農業者数（人）	66	78
多様な人材の農業参入・参画	定年帰農者数（人）	—	90

② 基本方針 2 大垣の風土を活かした農業生産の振興

項目	指標	基準値 (R2)	目標値 (R8)
主要農産物の生産振興	ブロッコリーの作付面積（ha）	29.6	45.0
環境に配慮した農業の推進	ぎふ清流GAP評価制度活用者（人）	1	5
スマート農業の推進	スマート農業技術導入件数（件）	8	27

③ 基本方針 3 大垣の特性に応じた生産基盤づくり

項目	指標	基準値 (R2)	目標値 (R8)
優良農地の確保	担い手への農地集積率（％）	44.5	68.0
農地の保全・有効活用	耕作放棄地面積（ha）	9.8	8.0

④ 基本方針 4 市民に親しまれる農業・地産地消の推進

項目	指標	基準値 (R2)	目標値 (R8)
地元農産物の活用・高付加価値化	6次産業化品目数（件）	7	12
生産者と消費者との交流の促進	農業体験学習等参加者数（人）	36	300